

## 茨城県勤労者山岳連盟春山登山教室 谷川岳

2023年4月8日(土)9日(日)

つくばね山の会8名、水戸っぼ山の会4名、チームやまや1名ハイキングクラブのんびり6名の参加で開催された。

8日(土)10:00に谷川岳ベースプラザ6Fに集合する。のんびり女性4人はM子さんの軽やかな運転で9:10に到着する。ゆっくりと準備ができた。

10:30理事長のTさんのあいさつの後、健脚組は西黒尾根出合いから1140mのピークへ、一般組はマチが沢出合いから第一見晴へ。

のんびり会員5名は健脚組で出発する。すぐに急登となり雪も少なくアイゼンは不要となった。登るにつれて雲行きがあやしくなりポツポツと雨が降り出し、だんだんと本降りになり、風も出てきた。リーダーのYさんの「残念だけど、ここで引き返します」との言葉に従い、ベースプラザに戻る。ほどなくして一般組も戻ってきた。

簡単な行動食を取った後、今夜宿泊する土合山の家に向かう。まだ早いので雨の中土合駅に行ってみる。日本一のもぐら駅、かつては多くの登山者が利用した駅だったが今は観光者のみだ、462段の階段を下り、ゆっくり上がってきた。山の家には温泉があり冷えた体が温まり疲れを癒すことが出来た。

9日(日)朝起きてみたら雪が降っている、風も強く吹雪いている。それでも朝食を済ませた頃にはだいぶ明るくなってきた。今日はトマの耳、オキの耳登頂の予定だった。案の上、予定は変更となり雪上講習会をすることとなった。

9:00準備をして出発する。昨日のベースプラザに車を置き、ここから歩く、風が強いので飛ばされない様にふんばって歩く。

一ノ倉尾根が良く見える勾配のある雪渓で理事長のTさん、事務局のYさんが講師となり、アイゼンを付けた歩行、ピッケルでの滑落停止、ビーコンでの捜索、ザイルを使って滑落時の対応など盛りだくさんの講習会だった。動いていないと寒いので自然に小刻みな歩行訓練になってしまう。初参加のKちゃんは楽しいと雪まみれになって滑落停止に何度も挑戦していた。

14:30終了となりベースプラザに戻って来た。この頃には太陽も出て来て青空も見えて来た。閉会式の後、解散となった。

帰宅も元気なM子さんの運転で無事家まで帰って来られた。今回参加して色々学習が出来たと思う。

悪天候ではあったけれど楽しめた2日間でした。参加者の皆様お世話様になりました。そしてお疲れ様でした。

K・K 記

